

令和6年1月12日

タイトル

南有馬小6年生が気候変動緩和の貢献度調査を実施

南有馬小学校6年生が南島原イオンの里山(南有馬町)で環境学習を行います。 公益財団法人イオン環境財団の支援のもと、リモートセンシング技術を活用して、 人工衛星やドローンから取得される情報とアナログの計測器での測定結果を用いて南 島原イオンの里山における炭素蓄積量を測定します。

記

【日 時】

事前学習: | 月23日(火)午後|時55分~3時35分

現地調査: 1月24日(水)午前9時30分~

【場所】

事前学習:南有馬小学校体育館 現地調査:南島原イオンの里山

(南有馬町 上原植栽地:南島原市南有馬町甲7808付近)

【出席者】

南有馬小学校6年生児童、南島原市みんなの森守協議会、 公益財団法人イオン環境財団事務次長、教育次長、 リモートセンシング技術センターほか

【内 容】

樹木の樹高、幹周りを測定し、iPadにデータを入力するほか、木の体積を求め、質量換算し、木の炭素蓄積量を測定します。さらに、植樹の効果を数値で把握することで、環境保全活動の意義をより深く理解することができます。また、里山の植物や昆虫をiPadで撮影しBiome(アプリ)でそれらの名前を調査します。生物多様性の観点から、身の回りの生き物に興味や親しみをもつ機会となります。

担当部署	農林水産部 農林課	担当者	宅島 友美
直通	0957-73-6661	E mail	nourin@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは ®		検索ワード	
担当者			